

機密保持のための商用ソリューション (CSfC) プログラム: Forcepoint NGFW

概要:

連邦政府機関や請負業者は機密データを保護するために、機密保持のための商用ソリューション (Commercial Solutions for Classified (CSfC)) プログラムの利用をますます増やしています。Forcepointの次世代ファイアウォール (NGFW) ソリューションは、CSfCソリューションで重要な役割を果たす理想的な位置づけにあり、機密情報を保護するために必要な厳格なコンプライアンス要件を満たす堅固なセキュリティを提供します。

CSfCとは?

米国家安全保障局 (NSA) が管理するCSfCプログラムは、政府機関が機密データの保護要件を満たす階層型セキュリティソリューション用いて市販の技術を使用できるようにします。このプログラムにより、各機関は政府承認の高価な従来のソリューションにのみ依存することなく、最高水準のデータ保護を維持しながら、安全な通信を迅速に展開できるようになります。

Forcepoint NGFWソリューションは、安全でコンプライアンスに準拠したCSfC実装のための重要な構成要素を提供し、政府機関や請負業者がNSAが定めた厳格な要件を満たしながら機密データを保護できるようにします。Forcepoint NGFWソリューションにより、組織は最も機密性の高いデータに対して効果的で将来に備えたセキュリティを展開することができます。

[Forcepoint NGFWソリューションの詳細
CSfCプログラム](#) の詳細を読む

Forcepoint NGFWがCSfCソリューションで重要な役割を果たす理由:

FIPS FIPS 140-3コンプライアンス:

Forcepoint NGFWは、FIPS 140-3検証済みの暗号モジュールを統合し、政府や防衛に関する機密データが転送中と保存中の両方で確実に暗号化されることを保証します。

包括的なデータ保護:

Forcepoint NGFWは、高度な脅威対策、アプリケーション制御、ディープパケット検査と強力な暗号化機能を組み合わせて、機密情報を保護します。

階層型セキュリティアーキテクチャ:

CSfCソリューションの一環として、Forcepoint NGFWは、セキュアルータやエンドポイント保護などの他の商用テクノロジーとシームレスに統合し、階層型防御アーキテクチャを形成します。この階層型アプローチは、高度で執拗な脅威 (APT) や洗練されたサイバー攻撃に対するレジリエンスを強化します。

拡張性と柔軟性:

Forcepoint NGFWソリューションは拡張性が高く、連邦機関や請負業者は特定のミッション要件を満たすためにセキュリティ体制をカスタマイズできます。この柔軟性は、さまざまな環境や地域にCSfCソリューションを展開する際に不可欠です。

業務効率とコンプライアンス報告:

Forcepointによる一元管理により、政府機関はセキュリティポリシーの効率的な管理、トラフィックの監視、コンプライアンス報告の生成ができます。これにより、ソリューションが規制遵守とCSfC認証の監査記録を維持するのに役立つことが保証されます。

Zero Trustアクセス:

Forcepoint NGFWに、VPNとEndpoint Context Agentを組み合わせることで、Zero Trustアプリケーション管理が可能になり、コンテキストを認識した安全なアクセスを確保します。厳格なポリシーとリアルタイムのデバイスインテリジェンスを適用することで、Zero Trust Network Accessをサポートし、ネットワーク全体で機密データの保護とリスクの軽減を実現します。